

■田中澄江 劇作家。映画・テレビの脚本や女性の登山の会主宰で知られ、無名女性画家のための美術館を建設した。

たなかすみえ

アララギ 創刊・1908＝ 東京府板橋町で生まれる。

明治天皇没・1912＝ 4歳：

ロシア革命・1917＝ 9歳：

原敬首相暗殺1921＝13歳：

円本時代始・1926＝18歳：

学生時代から岡本綺堂主宰の{舞台}などで習作にはげむ。

満州事変・・1931＝23歳：

五一五事件・1932＝24歳：東京女子高等師範学校国文科を卒業し、聖心女子学院教諭に就く。

帝人疑獄事件1934＝26歳：「陽炎」「劇作」「春・秋」を発表。劇作家田中千禾夫と結婚。菊池寛の戯曲研究会にも参加。

芥川直木賞始1935＝27歳：死産を経験し、

二二六事件・1936＝28歳：牧野富太郎植物同好会に入る。長男聖夫を出産。

日中戦争始・1937＝29歳：

第二次大戦始1939＝31歳：*{劇作}に発表した「はる・あき」で知られるようになる。

日米開戦・・1941＝33歳：長女瑤知子を出産。

創価学会検挙1943＝35歳：次男賢二を出産。

年金+総武装 1944＝36歳：

敗戦・・・・1945＝37歳：

新憲法公布・1946＝38歳：疎開先の鳥取で県庁に勤務。疎開生活の体験を反映させた戯曲「ほたるの歌」「悪女と目と壁」等発表。

新憲法施行・1947＝39歳：京都日日新聞の芸能記者となるが、

極東裁判決・1948＝40歳：会社解散で退職。さらに、長男の体調不良の原因が脳腫瘍であることが発見され、手術で治るも後遺症が残り、以後10年病床に臥せるという苦難に見舞われ、

朝鮮戦争始・1950＝42歳：「京都の虹」などを発表。

独立回復・・1951＝43歳：カトリックの洗礼を受ける。*林芙美子原作・成瀬巳喜男監督の映画「めし」を井手俊郎と共同脚本し、キネマ旬報ベストテン一位となり、

メデー事件・ 1952＝44歳：ブルーリボン賞脚本賞、

TV放送始・・1953＝45歳：

国連加盟・・1956＝48歳：初めて鬼才吉村公三郎監督と組んだ映画「夜の河」の脚本も傑作で、女優山本富士子も開眼。また、敗戦後和歌山刑務所所長を務めた三田庸子の「女囚と共に」の映画化のための脚本も書き、以後、親交。

インスタントメン・1958＝50歳：「つづみの女」、

美智子妃・・1959＝51歳：「がらしあ・細川夫人」を発表する一方、

安保闘争・・1960＝52歳：

全国総合計画1962＝54歳：林芙美子原作・成瀬巳喜男監督の映画「放浪記」の脚本でNHK放送文化賞。

東京リベンジャ 1964＝56歳：NHK朝の連続テレビ小説「うず潮」(林芙美子原作)の脚本担当。

登山好きで知られ、女性の登山家の会を主宰して、全国の山々に挑戦、

震ヶ関ビル・ 1968＝60歳：文部省国語審議会委員、

大阪万博・・1970＝62歳：長男の苦しみを「子にわびる母の記録」に書き、それをもとにNHK連続テレビ小説「虹」の脚本を行う。

ドルショック・・ 1971＝63歳：

日中国交回復1972＝64歳：東京都中野区のエデュコムに就任。芸術祭賞優秀賞(音楽放送部門)、

石油ショック1973＝65歳：小説「カキツバタ群落」で、芸術選奨文部大臣賞(文学・評論部門)、

角栄金脈辞任1974＝66歳：NHKドラマ「花ぐるま」原作・脚本。この年のNHK版「二十四の瞳」の脚本を担当し、ピアニストになっていた長女が音楽を担当、

田中角栄逮捕1976＝68歳：この年のNHK版「二十四の瞳」でも同じ組合わせで担当するが、

JALハイジャック・1977＝69歳：紫綬褒章、やがて長女が発病し、またしても絶望の淵へ。

貿易摩擦問題1980＝72歳：*「花の百名山」を刊行し、

・・・・・1981＝73歳：読売文学賞。

中曽根内閣・1982＝74歳：

・・・・・1984＝76歳：その後も登山を続け、

勲四等宝冠章。

リクルート事件・ 1988＝80歳：敷地内にあった長男夫妻のアトリエを利用して、三田庸子の長女恭子が無名女性画家のための{嫁菜の花美術館}を開館するのを一家を挙げてサポートし、

昭和天皇没・1989＝81歳：

オウム事件・1995＝87歳：「新・花の百名山」を刊行。夫田中千禾夫が死去。「夫の始末」刊行し、

・・・・・1996＝88歳：女流文学賞、紫式部文学賞受賞。「老いは迎え討て」がベストセラーとなり、

金融破綻・・1997＝89歳：*読売新聞社企画の{100人インタビュー}の一人として特集されるが、執筆中に脳梗塞で倒れ、入院、

石原都知事・1999＝91歳：東京都名誉都民顕彰を受けて、

・・・・・2000＝92歳：没した。

滝本幸夫「田中澄江が歩いた北海道の山」、